

2. 事業の概要

令和4年度も昨年に引き続きコロナ禍のなかでの新学期を迎え、短期大学、専門学校の入学式、附属認定こども園、4月に開園した大通り保育園の入園式は感染に注意して無事挙行された。

新学期の授業体制は昨年、一昨年の経験を生かして短期大学、専門学校は可能な限り対面授業を増やし、分散授業、オンライン授業も取り入れながら行われた。こども園と保育園は短時間保育からスタートし、各クラスのスムーズな園生活も4月末には軌道にのった。

来年度、創立75年を迎える光塩学園は、ここ数年来の18歳人口の激減とコロナ禍での社会不安により、入学生の大幅な減少が続く厳しい状況での運営が余儀なくされた。

しかしながら、困難な状況の中でも、本学園の教育目標である社会に求められる人材育成と資格取得を目指し、可能な限りの教育活動を行った。

短期大学では、4月末には教養講座として、本学保育科講師による「ピアノと声楽のコンサート」が行われ、11月には講演と文化の集いとして「北海道の天気と防災」というテーマで、女性の気象予報士による講演会が開催された。

食物栄養科卒業生対象のリカレント教育としては昨年に続き「管理栄養士国家試験対策講座」を開催し、受験を目指す卒業生たちが受講した。

専門学校では、ほぼ正常な調理、製菓実習が行われ、国内在住のフランス人講師による「フランス製菓特別授業」や京都から講師を招き、本格的な京料理の講習が在校生と卒業生を対象に行われた。

例年の大通西14丁目町内会と学生たちによる花壇作りボランティアや清掃ボランティア活動も実施された。

附属認定こども園では、日常の生活が維持できるように努め、誕生会、運動会や発表会、学生と園児が遊ぶ「お姉さんと遊ぼう」も例年通りに行われた。健康教育推進のために「運動遊び」は毎月継続的に実施した。

今年4月に開園した大通り保育園については、経験豊富な保育士を配置し、こども園での経験を生かし毎日の活動が行われた。専門学校教員の補助もあり、光塩の保育園ならではのお菓子作りや保護者向けのパン教室も実施された。

(1) 学校法人の事業

1. 国際交流事業

- ① フランスの姉妹校シャトー・ド・クードレイ校との交流
- ② 教師交換授業及び学生の短期交換留学
- ③ 賞味会
- ④ アジア諸国、フィンランドとの交流

今年度もこれらの事業は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い学生等の安全を考慮し中止となった。

2. 地域社会への貢献事業

光塩学園大通り保育園(定員 60 名)が令和 4 年 4 月 1 日開園し、教職員 14 名、園児 30 名でスタートした。

3. 南部しず子の新・漬物 160 出版(9/5)

(2) 短期大学の事業

1. 教職員研修

① FD・SD 合同研修会(3/16)

「2024 年度 総合型選抜の実施について」

講師 光塩学園女子短期大学 事務長 吉目木 敏

「入学者数と財務状況について」

講師 学校法人光塩学園 理事長 南部ユンクィアンしず子

② 保育科 FD 研修会(3/3)

「これからの保育者に求められるもの」

講師: 札幌市内保育園長等

2. 卒業生対象リカレント教育事業

① 食物栄養科「管理栄養士国家試験対策講座」

10 月 1 日～1 月 21 日までの期間で 9 日間(1 日の講義 90 分×2 コマ)

※別途、オリエンテーション(オンデマンド)2 回、中間及び直前テスト(郵送)を実施

講師等: 本学専任教員及び非常勤講師

実施形態: 対面、オンライン、オンデマンドのハイブリッド方式

受講者数: 11 名

② 保育科「保育者 1 年目、2 年目の皆さんのキャリアアップ研修」(6/25)

実施形態: 対面、オンラインのハイブリッド方式

講師等: 札幌市内保育園長 2 名

3. オンライン授業 (4/1～2 月下旬)

学内教員及び非常勤講師が担当教科の ZOOM によるオンライン授業実施
両学科で各学年毎に週 1 回授業をオンラインで実施

4. 学生対象の講演と文化の集い

①ミニコンサート(5/2)

『歌とピアノで紡ぐ音楽旅行～イタリア・フランス・北欧～』

出演:札幌大谷大学芸術学部准教授 鎌倉 亮太(本学非常勤講師)
光塩学園女子短期大学講師 下司 貴大

②講演会(11/5)

『地球環境と異常気象』

講師:気象予報士 北海道文化放送お天気キャスター 菅井 貴子

5. オペラコンサートの鑑賞(12/23)

『フィガロの結婚』カヴァーキャストによるスペシャルコンサート

会場:札幌文化芸術劇場hitaru

※次の事業は、例年実施していたが新型コロナウイルス感染症を考慮し、今年度も開催を中止した。

- ① 地域住民を対象とした「公開講座」
- ② 地域住民で60歳以上を対象とした「光塩給食試食会」
- ③ 地域住民を対象とした「映画観賞会」
- ④ 附属認定こども園児と保護者対象の「食育教室」
- ⑤ 地域住民の子どもたちを対象とした「クリスマスコンサート」
- ⑥ フランスの姉妹校シャトー・デ・クードレイ校教授による「フランス料理特別授業」
- ⑦ 学生を対象とした「海外研修旅行」

(3)短期大学附属認定こども園の事業

1. 短期大学附属認定こども園として、食物栄養科・保育科との連携・交流を推進
ア. 教育実習の受入・指導
イ. 毎日の給食と「お料理会」(2/9～16)の開催
ウ. 保育科プロジェクト「お姉さんと遊ぼう」の交流(7/19, 1/23)
2. 健康教育推進のために「運動遊び」(毎月)を継続実施
3. 英語の先生のパフォーマンスを通して「英語で遊ぼう」を実施(11回)
4. 「元気くん」(腹話術 年3回)を通しての心の教育・交流を推進
5. 入園前保育として、2歳児クラス「すみれ組」の実施
6. 子育て支援事業として、未就園児教室「さくらんぼクラブ」を実施(10回)
7. 保護者の社会進出や生活の多様化に伴い「預かり保育」を毎日実施
8. 保育教諭としての資質向上のため、外部主催教員研修会への参加
9. 園外活動として施設見学及び地域公園での学び
10. 小学校との交流として、真駒内公園小での運動会実施や行事・学習への参加(11/16, 12/16)
11. みなみの杜高等支援学校との交流で、協育実習1名の受け入れや、サポートコースの「窓ふき」の実習(5/26, 9/22)、保育参加の実習(10/11, 10/14)の受け入れ

(4) 調理製菓専門学校の事業

1. 大通西 14 丁目町内会との街路樹下花壇づくりボランティア活動 (5/26)
2. 北海道札幌視覚支援学校の生徒と「地域交流ふれあい授業」を実施 (9/21)
3. 大通西 14 丁目町内会との清掃ボランティア活動 (10/17)
4. 地域住民を対象とした「料理教室」を実施 (11/24)
5. 有名シェフによる日本料理特別授業の実施 (11/23)
講師 寺田 慎太郎 (京料理 空兵衛 主人)
6. 有名シェフによるフランス菓子特別授業の実施 (11/24~25)
講師 フレデリック・マドレーヌ (パティスリー・ル・ポミエ オーナーシェフ)
7. 北海道漁業組合連合会による海産物講話の実施 (5/20、10/5、12/7)

※例年実施していた、

姉妹校シャート・デ・クードレイ校教授による「フランス料理・製菓特別授業」、学生を対象にした「短期留学」「海外研修旅行」等が、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し中止している。

(5) 大通り保育園の事業

1. 食育活動の一環として専門学校と連携をし、ミニクッキング(おやつ)を実施(10回)
2. 英語の先生のパフォーマンスを通して、「英語で遊ぼう」を実施(12回)
3. 地域の子育て支援事業として「一時預かり」の実施及び「子育て相談」を設置
4. 保育士として資質向上のため、園内研修(10/26, 27)の開催。また外部主催研修会への参加
5. 専門職(障がい・乳児・アレルギー)の資質向上のためスキルアップ研修に参加
6. 園外活動として、社会見学及び地域公園での学び
7. 園の保育方針及び園児の育ちの共通理解として、保育参観及び保護者会の開催
乳児(7/7, 12/15)、幼児(7/8, 12/16)
8. 地域交流の一環として「職業体験」及び「保育実習」の受け入れ